

事務事業名		農業者年金業務推進事務費					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	3 魅力と活力ある産業づくり					担当組織	担当部	農業委員会	担当課	農業委員会
	政策	1 産業振興で活力のあるまちづくり					担当係	農地調整係	担当課長名	墳本隆男	
	施策	1 都市型農業の推進と中山間地域の活性化					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	2 農地の有効利用					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	8542	一般	6	1	1	農業者年金業務推進事務費					
	事業区分		市単独事業・国県補助事業		市単独事業		任意的事業・義務的事業		義務的事業		
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	S29年度～ 年度		根拠法令等	独立行政法人農業者年金基金法					
	実施方法		直営		事業分類		その他市民に対する事業				
	リーディングプロジェクト		該当なし		市長マニフェスト		該当なし				

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)

事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)	平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)					
<ul style="list-style-type: none"> 「独立行政法人農業者年金基金法」に基づく農業者年金基金との業務委託契約による事務である。平成14年1月1日より旧制度が廃止となり新制度が開始されたが、旧制度に基づく事務も継続しているため、両制度の事務を実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> 農業者年金各種届出等処理事務 農業者年金加入推進員との新規加入促進のため戸別訪問の実施。 農業者年金受給者協議会組織の活動 					
活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
処理件数	人	165	86	160		
戸別訪問件数	人	18	20	20		

② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)

<ul style="list-style-type: none"> 農業者年金受給者 加入者及び加入推進対象者 	対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
	加入者数(被保険者数)	人	38	35	35		
	加入推進対象者数	人	40	20	40		
	受給者数	人	546	464	550		

③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)

<ul style="list-style-type: none"> 農業従事者の新規加入の促進を図る。 加入者が確実に年金が受けられるよう指導する。 更に、加入者がメリットのある受給額の多い経営移譲年金が受けられるよう指導する。 	成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	加入者数(被保険者数)	人	38	35	35		

④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)

利用集積を積極的に進めてもらう。	上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	農地貸借面積(公社保有面積)	ha	1,081.6	1,131.7	1,050.0	1,100.0	1,150.0

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円	313	363	390					
	一般財源	千円								
	事業費計(A)	千円	313	363	390	0	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			需用費	175	需用費	182	需用費	218		
			役務費	10	役務費	45	役務費	52		
使用料及び賃借料			128	使用料及び賃借料	136	使用料及び賃借料	120			
人件費	人	3	3	3						
のべ業務時間	時間	1,440	1,200	1,200						
人件費計(B)	千円	5,603	4,729	4,729	0	0				
トータルコスト(A)+(B)	千円	5,916	5,092	5,119	0	0				

事務事業名	農業者年金業務推進事務費	担当部	農業委員会	担当課	農業委員会	担当係	農地調整係
-------	--------------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	農業者年金基金法(昭和45年法律第78号)施行され、農業者にもサラリーマンなみの年金が受給できるように創設された事務。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	農業者が老後を安心して暮らすために、平成14年1月1日より新農業者年金制度が開始された。なお、旧制度に基づく事務も継続しているため、両制度の事務を行なっている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	なし

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	加入促進の戸別訪問を実施し、目標の加入者を確保している。更に、農業者年金制度のPR等により周知を図り、加入者数の増加と年金事務の適正化を推進する。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	的確な経営移譲を推進し、農業従事者が国民年金と農業者年金を受給することにより、老後生活の安定向上を図っている。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	農業者年金基金法に基づき、農業者年金基金から委託されている事務を行なっている。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	農業者年金基金法に基づく事務であり、対象と意図は妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	加入促進の戸別訪問を実施し、目標の加入者を確保している。更に、農業者年金制度の周知を図り、加入者数の増加と年金業務管理の適正化を推進する。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	農業者年金基金法に基づく委託事務であり、削減の余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	農業者年金基金法に基づく委託事務であり、受益者負担を求める必要はない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？) ・農業者年金制度の改正等により終了となる。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			